**質問管理**

**システム**

**要件定義書**

株式会社○○

2021/06/02 第１版

改訂履歴

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 版数 | 日付 | 担当者名 | 備考 |
| 1 | 2021/06/02 | 近藤　隆矢 | 新規作成 |
| 2 | 2021/06/03 | 近藤　隆矢 | レビュー後改訂 |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |

# 概要

以下に、質問管理Webアプリケーション「Shop Sample」（以下、本システム）開発に関する概要を示す。

## システム開発の背景

（システム開発に至った経緯・背景を記載）

（今回は割愛）

## システムの目的

本システムは質問の管理、それらをデータとして保持することを目的としている。

現状ではslackでの質問対応をしているが、管理のしにくさが目立ち、

過去に来た質問のログを整理することが難しいといった問題があり、

そういった点を改善すべく本システムの開発に至った。

## システムの全体像、開発方針

本システムはWEBサーバーとデータベースサーバで構成されており、

受講者は、WEBサーバーにアクセスすることにより質問の投下と過去の質問の

参照をすることが可能になり、

講師や事務局は、質問の確認と回答が可能になる。

システム開発は、javaをベースとしてeclipseで行う。

# システム要件

以下に、本システムの要件を示す。

## 機能要件

### 機能の概要

　本システムは、以下のように大きく４つの機能を持つ

・会員登録機能

・質問機能

・質問情報管理機能

・回答機能

それぞれの機能についての概要は以下の通り。

・会員登録機能

　質問者側と回答者側でそれぞれ初回利用時に会員登録をする

　会員登録時に名前とID、パスワードを入力する

　ログイン時、IDとパスワードを入力することでログインできる

・質問機能

受講者が質問を投下する機能である。

　自分のクラス、質問したい内容、質問したい相手（講師か事務局）、質問内容のカテゴリー、優先度をフォームで入力し、質問を投下する

　質問者同士には匿名で表示される。

　・質問情報管理機能

　受講者、回答者が過去の質問を検索、閲覧することができる機能である。

　検索は、質問機能で入力されたフォームの情報から抽出して表示することができる。

自分が投下した質問のみ編集することが可能。

　質問者本人と回答者が過去の質問の削除ができる。

　・回答機能

　出た質問に対し、文章で回答することができる。

　回答者は対応中、完了ボタンを用いることで現状の把握をする。

　以上の機能を満たすため、以下の機能を実装する。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 大項目 | 機能名 | 備考 |
| 会員登録機能 | 回答者登録 | 講師、事務局といった回答者側の会員登録ページ |
|  | 質問者登録 | 受講生の会員登録ページ |
|  | ログイン | 回答者、質問者ログインページ |
| 質問機能 | 質問投下 | 質問内容、詳細をフォームに入力して  質問情報管理機能に送る |
|  | 優先度選択 | 自分が考えたその質問に対する優先度を選択する。 |
|  | 質問者クラス入力 | 質問者のクラスを入力する |
|  | 質問相手選択 | 事務局宛てか講師宛てかを選択する |
|  | カテゴリー選択 | 質問内容のカテゴリーを選択する。  （機材、用語、コーディング、事務局） |
| 質問情報管理機能 | 質問閲覧 | 来た質問とその回答を見ることができる。  質問者の名前は質問者側から見ることができないが、回答者側は見ることができる。 |
|  | 質問検索 | 質問の内容やカテゴリー、回答者（講師か事務局）、質問者のクラスでフィルターをかけ検索することができる。 |
|  | 質問内容編集 | 質問者に限り、質問の内容を編集することができる。 |
|  | 質問削除 | 質問者と回答者側から質問の削除が可能。 |
|  | 回答削除 | 回答者側から質問の削除が可能。 |
| 回答機能 | 回答機能 | 来た質問に対し、フォームから入力することで回答することができる機能 |
|  | 回答状態 | 未回答、対応中、完了の三項目で  現在の回答状態を把握することができる。 |
|  | 回答内容編集 | 回答者に限り、回答の内容を編集することができる。 |
|  |  |  |
|  |  |  |

### 質問投下機能

質問ページでの質問を投下するための機能である。

本ページから質問内容を入力し、データとして保存する。

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 質問投下機能 |
| 概要 | 入力したデータを投稿することができる機能 |
| 処理内容 | 質問者は自分のクラス、質問内容、質問のカテゴリー、質問相手（事務局宛てか、講師宛てか）を選択し、質問を入力して投下する。 |
| 想定利用者 | 質問者 |
| 備考 | 質問内容は入力し、カテゴリーと質問相手、クラスは選択できるようにする |

### 質問閲覧機能

新たに来た質問や過去の質問の一覧を見ることができる。

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 質問閲覧機能 |
| 概要 | 質問とそれに対する回答を見ることができる。 |
| 処理内容 | 対応中の質問を一番上に表示し、それ以降は優先度の高い、  未対応の質問を表示していく。その下は対応済みで最近対応完了した順で質問を表示する |
| 想定利用者 | 質問者、回答者 |
| 備考 | データベースとSQL文を用いて並べ替え機能の実装をする |

### 質問検索機能

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 質問検索機能 |
| 概要 | 質問を絞り込んで表示できる |
| 処理内容 | 質問の内容やカテゴリー、回答者（講師か事務局）、質問者のクラスでフィルターをかけ検索することができる。 |
| 想定利用者 | 質問者、回答者 |
| 備考 |  |

### 回答状態機能

|  |  |
| --- | --- |
| 機能名 | 回答状態機能 |
| 概要 | 現在の回答状態を把握することができる |
| 処理内容 | 来た質問に対し、回答を入力することができる。その際、回答状態を対応中か完了の２つから選択し、  質問閲覧機能で状態をわかるようにする。 |
| 想定利用者 | 回答者 |
| 備考 | 回答状態には3種類あり、デフォルトを未対応とし、対応中、完了を回答者が選択する。 |

## 非機能要件

### 保守性

　（今回は割愛）

### 拡張性

　（今回は割愛）

### 移植性

　（今回は割愛）

### 性能目標

　（今回は割愛）

## セキュリティ要件

　（今回は割愛）

## 品質目標

　（今回は割愛）